

平成22年5月27日

外来魚駆除釣りボランティアを実施!



平成22年5月22日(土)、「**外来魚駆除釣りボランティア**」を草津市志那中湖岸緑地で開催。本部、大津・東大津エリアの役職員とその家族を合わせた**180名**が参加しました。

この日は、国連の定めた「**国際生物多様性の日**」であり、琵琶湖の豊かな生態系を取り戻すため、また、生物多様性の保全に向けた取り組みの一環として開催したものです。

当日は天候も良く、約1時間半で、**外来魚61.3kg、1,530匹(ブルーギル1,528匹、ブラックバス2匹)**を駆除することができました。

参加者には親子連れも多く、琵琶湖で起きている外来魚問題について、釣りを楽しみながら環境学習ができた様子でした。



釣果結果

釣果数部門	1位 94匹	2位 67匹
ブラックバス部門	1位 31cm	
ブルーギル部門	1位 21cm	2位 20cm



釣り上げた外来魚は、障害福祉サービス事業所により回収され、魚粉等に加工した後、野菜の堆肥として有効利用されます。

